

# 室蘭のオンリーワンを目指して

NPO (民間非営利団体) シリーズ 5

わっく室蘭



介護の基礎技術を学ぶヘルパー養成講座

若者と高齢者がともに活動する「わっく室蘭」の事務所



元気な高齢者が  
まちを活性化する

わっく室蘭会長

伊藤 光男さん

高齢化社会。室蘭市の人口で65歳以上が占める割合は、24・7%。5年間で4ポイント増加し、ほぼ4人に1人が高齢者となっている。平成12年に室蘭で第1号のNPO法人に認証された「わっく室蘭」。高齢者の自立と連帯を目指す全国組織のボランティア団体「長寿社会文化協会」略称WAC(ワンダフル・エイジング・クラブ)の室蘭支部において、同5年から高齢者・障害者へのホームヘルパー派遣事業を行っている。その後、介護保険の実施に伴い、「介護サービス」と保険適用外の「まごころサービス」の二本立てで実施している。

ヘルパーの多くは、わっく室蘭が開催しているホームヘルパー養成講座の修了者たち。これまで17回開催し、2級・3級ヘルパー合わせて667人の在宅福祉の担い手を養成している。受講生は、子供の手が離れた40から50歳代の女性が多数を占め、その目的は、親の介護を想定したものから、生きがいなど様々という。現在95人がヘルパーとして登録。昨年は、2つのサービスを合わせて延べ3千500人が約5万5千時間を利用して、買物や掃除といった生活支援などのサービスを受けている。

わっく室蘭は、寝たきりの高齢者の身体介護や生活援助などを行うため、ヘルパーを派遣しています。軽度の方の援助には、本人の自立支援を目的として、出来ることはしていただき、機能低下に気を配り、少しでも元気を取り戻すことができればと思っています。

また、居宅介護支援専門員(ケアマネジャー)が、介護に関する相談を親身になって受けています。困ったことがあれば、気軽に電話してください。

わっく室蘭では、若者と一緒に多くの元気な高齢者が活動しており、高齢者の自立と連帯を目指して、相互に助け合い、豊かな長寿社会を願って日夜頑張っています。元気な高齢者が室蘭を活性化します。一緒に活動してみませんか。

NPO法人 わっく室蘭

事務局 宮の森町4-14-17

☎・FAX ㉿2034

## となりまちホットライン



伊達市のお知らせ

アイヌの歴史と文化を  
学びませんか(無料)



札幌大学ペリフェリア・文化研究所では、「アイヌ文化研究の今」と題して、シンポジウムを開催します。

ぜひ、この機会にアイヌ文化を学んでみませんか。

日時 9月19日(日) 13時~17時

会場 だて歴史の杜カルチャーセンター

テーマ アイヌの歴史と物語世界

〈詳細〉伊達市文化財課 ☎0142-22-1515

登別市のお知らせ

知里幸恵フォーラムイン登別

『自由の天地の原風景に集う』(無料)  
9月18日(土) 開催



会場 ホテル平安(登別市中央町5-1-1)

内容と時間 ○講演『知里幸恵さんの生き方』(講師 フォトジャーナリスト吉田ルイ子さん) …13時15分~14時15分(開場12時30分)

○対談 吉田ルイ子さん・小野有五さん(北海道大学大学院地球環境科学研究科教授) …14時30分~16時

〈詳細〉知里森舎 ☎3677



人の動き (7月末現在)は前月比

- ・人口 100,521人 (-104人)
- ・男性 48,445人 (-48人)
- ・女性 52,076人 (-56人)
- ・世帯 47,635世帯(+14世帯)

室蘭市

ホームページアドレス

<http://www.city.muroran.hokkaido.jp/>